

“モノづくりの実践指導が出来る”人材育成を目指して

平成24年度 「製造管理者育成講座」 応用（アドバンス）コース 受講生募集のご案内

「緩み」なし
正常・適正

「緩み」か
「締め過ぎ」
異常・不適當

工程分析
⇒ プレスへ運搬
▽ 停滞
□ プレス加工
◇ 検査

IE (Industrial Engineering)
科学的ムダ取り
知恵
手間をかけず
金を掛けず
知恵を出す

受講者募集要項

- 対象者：県内企業にお勤めの製造現場管理者及びその候補者
- 募集人数：30名
 - *同一企業様から複数人の応募は可能です。
 - *申込締切（6月13日）後、受講人員の調整をさせていただきます。応募多数の場合は、受講をお断りする場合があります、また、応募少数の場合は、講座を実施しない場合がありますので予めご了承ください。
 - *受講対象者には、講座開講前に公益財団法人三重県産業支援センターより受講通知書を発行致します。
- 会場場所：公益財団法人三重県産業支援センター北勢支所（高度部材イノベーションセンターAMIC）
- 申込方法：最終頁（7頁）の受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて応募してください。
- 受講料：30,000円/人（全15日間）
 - *お申込み後、受講対象者には三重県から納付通知書をお送りしますので、指定金融機関にお振込みください。尚、受講料は、欠席された場合でも返金致しませんのでご了承ください。

※従業員に教育訓練を行った場合、各種助成金を活用できる場合があります。
詳しくは各機関の窓口へ事前にご相談ください。
(例) ・キャリア形成促進助成金（問合せ先：三重労働局）
・中小企業緊急雇用安定助成金（問合せ先：ハローワーク）

- 申込締切：平成24年6月13日（水）17：00

主催：三重県・四日市市

事業受託企画・運営実施：公益財団法人三重県産業支援センター

この講座は、「平成24年度ものづくり中核人材育成事業」を活用して、公益財団法人三重県産業支援センターが実施しています。

製造管理者育成講座「応用（アドバンスコース）」担当講師名&日程表

	講座科目	講 師	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
製造 管理者 育成 講座 (応用 コース)	1. 開講式	小 澤 20分	20 (金)							
	2. 海外進出と経営方策	長谷川 0.5日	20 (金)							
	3. 管理監督者の必須スキル ①小集団活動の有効性と活用	佐々木 1.5日	20 (金) 21 (土)							
	②生産活動の原点 ・5S・安全管理・設備管理	小 澤 0.5日		1 (水)						
	③実践品質管理 ・QC7つ道具の使い方	高 田 1.5日		1 (水) 2 (木)						
	④能力開発と躰	小 澤 0.5日			7 (金)					
	⑤N7と業務方針 ・小集団活動の進め方と活用	佐々木 1.5日			7 (金) 8 (土)					
	⑥問題解決手順と発表法 ⑦効果的な発表資料作成	小 澤 1.0日				5 (金)				
	4. 管理技術・技法 ①固定費と原価低減	佐 藤 1.0日				6 (土)				
	②生産管理	小 澤 1.0日					2 (金)			
	③ I E (生産工学)	1.5日					3 (土) AM 9 (金)			
	④改善の進め方と評価 ミニ発表と講評の仕方	佐々木 0.5日					3 (土) PM			
	⑤製造シミュレーション	村 山 3.0日						21 (金)	18 (金) 19 (土)	
	5. 成果発表会 6. 修了式	小 澤 1.0日								15 (金)
	合 計	15日								

II 製造管理者育成講座「応用（アドバンスコース）」の概要

(1) 講座の狙いと工夫

- より実践的なカリキュラムにより、豊かな実践経験を積んだ講師陣が、演習等を織り交ぜた講義を通して、現場で実践的な「Q・C・D・S・M」等の「モノづくり指導」や「改善活動」の実践が出来る管理・監督者を育成します。
- パソコンを活用した「QC7つ道具」等の作り方等を学習します。その他にも演習道具を活用した生産方式や標準時間設定等、ライン管理が出来る人材を育成します。
- 問題解決手法などを学び、受講者自身が自職場の問題をテーマアップして業務改善に取り組むと共に、講座終了後に改善発表会を実施します。また、改善の進め方に対する評価や発表に対する講評が出来る人材を育成します。

(2) 異業種の受講生から学ぶ

- 同じ課題を持つ、異業種の受講生同士のグループ討議等により、多くの「刺激、気づき、ヒラメキ」が生まれます。この講座を通して自己の成長、企業の発展につなげます。

(3) 修了証書の発行

- 講座出席率 80%以上の方に三重県産業支援センター理事長名で修了証書を発行します。

(4) 講座の概要（詳細はカリキュラムを参照下さい。）

講座科目	講義内容	演習・実習内容
1. 開講式 2. 海外進出と経営方策	<ul style="list-style-type: none"> ■講座の進め方 ■海外生産と利益の還元 	<ul style="list-style-type: none"> ●コーヒブ레이크 ●円高の長所・短所を考える
3. 管理監督者の必須スキル ①小集団活動の有効性と活用 ②生産活動の原点 5S・安全管理・設備管理 ③実践品質管理 ④能力開発と躰 ⑤N7と業務方針 ・小集団活動の進め方と活用 ⑥問題解決手順と発表法 ⑦効果的な発表資料作成	<ul style="list-style-type: none"> ■話し方・「報・連・相」 ■小集団サークルの結成 ■5S活動は生産活動の基本 ■5Sと目で見える管理 ■層別・QC7つ道具の活用 ■必要スキルと能力開発 ■小集団結成と活動の進め方 ■目指す職場の姿と目標 ■目標設定と時限目標 ■問題解決とP・D・C・A ■効果的な発表と資料作成 ■改善テーマの絞り込み 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーローインタビュー ●活動目標 ●管理者の適性診断 ●フルプルーフ・ポカヨケ ●稼働率・小集団活動 ●PCによるQ7道具作成 ●多能員育成計画 ●目指す職場のイメージ作成 ●業務目標シート作成 ●発表事例と解説 ●データを生かしたPP作り ●改善テーマアップ
4. 管理技術・技法 ①固定費と原価低減	<ul style="list-style-type: none"> ■固定費・減価償却費 	<ul style="list-style-type: none"> ●損益分岐点と原価低減
②生産管理	<ul style="list-style-type: none"> ■生産管理概要 ■生産方式とLT短縮 ■在（罪）庫削減 ■生産能力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●生産ラインバランスロス ●隘路工程と工程集約 ●小ロット化・在庫削減方策 ●生産効率
③IE（生産工学）	<ul style="list-style-type: none"> ■工程分析（運・組・検・停） ■ワークサンプリング ■標準作業速度 （レーティングと標準時間） 	<ul style="list-style-type: none"> ●工程分析とムダとり ●動線改善・レイアウト変更 ●生活分析法と乱数表作成 ●時間測定・標準時間設定
④改善の進め方と評価 ミニ発表と講評の仕方	<ul style="list-style-type: none"> ■要点説明 	<ul style="list-style-type: none"> ●改善の進め方 Gr 評価実施 ●発表に対する講評演習
⑤ライン構築と検証	<ul style="list-style-type: none"> ■製造シミュレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ●模擬ライン設計と検証
5. 成果発表会	<ul style="list-style-type: none"> ■改善事例発表 	<ul style="list-style-type: none"> ●全員発表と優秀者発表
6. 修了式	<ul style="list-style-type: none"> ■産業支援センター代表等挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ●代表挨拶・修了証書授与

Ⅲ 製造管理者育成講座「応用（アドバンスコース）」カリキュラム

1. 開講式

科目	その1) 開講式	講師	三重県産業支援センター代表等
日程	7/20(金) 9:00~9:30		
講座内容		演習・実習	
1) 開講式 2) オリエンテーション		三重県産業支援センター挨拶等 自己紹介等	

2. 経営方策

科目	その2) 海外進出と経営方策	講師	長谷川 俊男 元富士電機リテイルシステムズ(株) 常務取締役
日程	7/20(金) 9:30~12:00		
講座内容		演習・実習	
1) 激変する企業環境の変化と対応		①円高のメリットとデメリット	

3. 管理監督者の必須スキル

日程	その1) 小集団活動の有効性と活用	講師	佐々木 満 JOY QC 研究所長 (日科技連所属) (QCサークル上級指導士)
	7/20(金) 13:00~17:00 7/21(土) 9:00~17:00		
講座内容		演習・実習	
1) コミュニケーション 2) 小集団活動と運営		①話し方(報・連・相)・ヒーロインタビュー ②小集団結成と活動目標設定	

科目	その2) 5S・安全管理・設備管理	講師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD (元富士電機能力開発センター所属)
日程	8/1(水) 9:00~12:00		
講座内容		演習・実習	
1) 5S・安全衛生管理		①目で見える管理 ②フェールセーフ ③ポカヨケ等々の事例照会	
2) 設備管理		①TPM推進・ポカヨケ・設備効率計算	

科目	その3) 実践品質管理 (QC7つ道具の使い方)	講師	高田 俊晴 富士電機(株)人材開発部教授
日程	8/1(水) 13:00~17:00 8/2(木) 9:00~17:00		
講座内容		演習・実習	
1. 品質管理の基本 ・デミングサイクル・TQCとSQC 2. 統計の基礎 バラツキ・層別 3. QC7つ道具と改善効果		①バラツキ、工程能力指数・層別 ②PCを活用したQC7つ道具の作成 (パレート図、ヒストグラム、散布図、 管理図、チェックシート)	

科 目	その4) 能力開発と躰 N7と業務方針	講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD (元富士電機能力開発センター所属)
日 程	9/7 (金) 9:00~12:00 9/7 (金) 13:00~17:00 9/8 (土) 9:00~17:00		
講座内容		演 習・実 習	
1) 必要能力と能力開発・自己啓発 2) 小集団活動と業務目標シート		①必要スキルと部下の育成(多能員化計画) ②N7と将来の自分と職場のイメージ作り ③業務方針書の書き方	

科 目	その5) 問題解決手順と発表法 効果的な発表資料作成	講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD (元富士電機能力開発センター所属)
日 程	10/5 (金) 9:00~17:00		
講座内容		演 習・実 習	
1) 問題解決(改善)の進め方 2) 効果的なプレゼンと資料		①QCストーリーによる問題解決手順と事例 ②プレゼン診断・データを活用した資料作り	

4. 生産管理技術と技法

科 目	その1) 固定費と原価低減	講 師	佐藤 文男 元富士電機(株)製造、生産技術管理者
日 程	10/6 (土) 9:00~17:00		
講座内容		演 習・実 習	
1) 固定費・減価償却費とコスト		①損益分岐点	

科 目	その2) 生産管理・IE(生産工学)	講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD (元富士電機能力開発センター所属)
日 程	11/2 (金) 9:00~17:00 11/3 (土) 9:00~12:00		
講座内容		演 習・実 習	
1. 5S管理と在庫削減 2. 資材購入と在庫管理 3. 生産方式とリードタイム 4. ラインバランスロス(編成効率) 5. 標準時間見積り		①在庫削減(小ロット化と流動数分析・棚卸) ②セル、ロット、ライン生産実習 ③工程編成の見直し ④リードタイム確認 ⑤タイムテーブル作成	

科 目	その3) 改善の進め方と評価 ミニ発表と講評の仕方	講 師	佐々木 満 JOY QC 研究所長 (日科技連所属) (QCサークル上級指導士)
日 程	11/3 (土) 13:00~17:00		
講座内容		演 習・実 習	
1. 改善の進め方に対する評価 2. 改善発表と講評のやり方		①改善の進め方と発表に対する評価 ②発表に対する講評の仕方	

科目	その4) I E (生産工学)	講師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD (元富士電機能力開発センター所属)
日程	11/9 (金) 9:00~17:00		
講座内容		演習・実習	
1. 改善の基本(5S、層別) 2. 問題のつかみ方(改善テーマの設定) 3. 工程分析と改善		①レーティング ②問題の層別(グルーピング) ③ワークサンプリング(生活分析) ④改善効果確認	

科目	その5) 製造シミュレーション	講師	村山 昌彦・藤原 秀温 シンフォニアテクノロジー(株) 能力開発センター
日程	12/21 (金) 9:00~17:00 1/18 (金) 9:00~17:00 1/19 (土) 9:00~17:00		
講座内容			
1. 製造シミュレーション ・原価の仕組み・模擬演習による原価低減 ・損益計算書による決算演習、利益創出 2. 原価低減推進と製造管理職の役割と行動		①シミュレーション教材によるグループ演習 ・第一期・第二期・第三期生産活動 ②グループ研究 ・親和図法による方針展開	
【講座の内容】 この講座の締めくくりとして、学習してきた内容の確認として、仮想ラインを構築して 1 グループごとに会社を設立し、ものづくりの基本である「品質」・「納期」・「コスト」・ 「安全」作りこみについてシミュレーションを通して研究する。 2 シミュレーションを通して、原価を構成する「固定費・変動費・経費」を損益分岐点の 観点から分析し、利益創出を目指し、グループ(会社間)で競い合う。 3 チーム発想を通して、製造管理者に必要なマネジメントのあり方を発想し、実務への展 開を図る。			

5. 成果発表会

科目	成果発表会	講師	三重県産業支援センターCD・他
日程	2/15 (金) 9:00~16:15		
講座内容		演習・実習	
1. 改善発表		①講評	

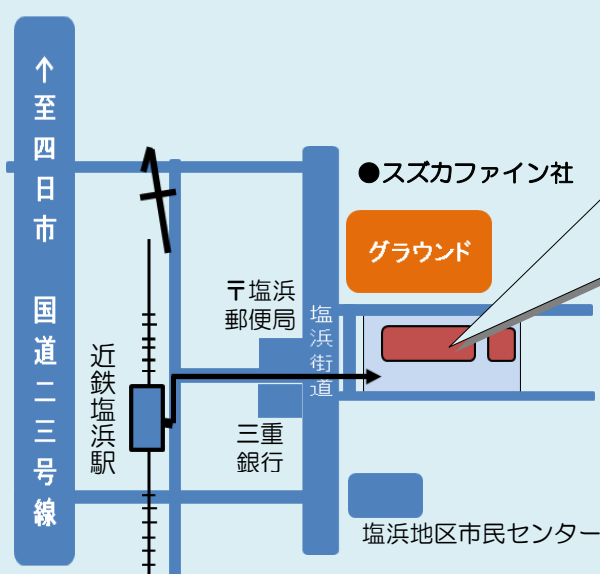
6. 修了式

科目	修了式	講師	三重県産業支援センター代表等
日程	2/15 (金) 16:30~16:50		
講座内容		演習・実習	
1. 修了式		修了証書授与	

講座開催会場のご案内

- 1) 講座名：製造管理者育成講座「応用（アドバンス）コース」
- 2) 所在地：〒510-0851 三重県四日市市塩浜町 1-30 番地
- 3) 施設名：公益財団法人 三重県産業支援センター 北勢支所（AMIC）
- 4) 連絡先：Tel 059-349-2205 Fax 059-349-2206
- 5) 交通機関：近畿日本鉄道「塩浜駅」急行停車
マイカー⇒会場の駐車場をお使い下さい。

製造管理者育成講座「応用（アドバンス）コース」



三菱化学様

四日市市塩浜町 1-30
Tel 059-349-2205



講座受講申込書

◆過去に当講座、もしくは他の製造管理者育成講座等を受講したことが あ る 初 め て

■この「講座受講申込書」をコピーの上、必要事項を記入頂き、FAXまたは郵送にて下記までお申し込み下さい。

FAX : 059-349-2206 (お問い合わせ先) TEL : 059-349-2205

〒510-0851 三重県四日市市塩浜町 1-30 公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所
(事務局：山中・小澤)

■申込締切：平成 24 年 6 月 1 3 日 (水) 17:00

—申し込み者情報—

個 人	①フリガナ			
	②氏 名			
	③年齢・性別	(年齢)	歳	(性別) 男 ・ 女
	④連絡先	い す れ か に 職場・自宅・携帯 () - () - ()		
	⑤E-mail			
	⑥最終学歴	大学院卒・大学卒・高専卒・高卒・専門学校卒・その他 ()		
	⑦専攻科目	機械系・電子電気系・情報処理系・その他 ()		
勤 務 先 情 報	①企業名			
	②所属課名			
	③勤務年数			
	④業務内容			
	⑤役 職			
	⑥勤務先住所	〒 () - () 三重県		
	⑦電 話	() - () - ()		
	⑧FAX	() - () - ()		
	⑨窓口担当者	役職：	氏名：	電話 ()
	⑩E-mail：			
受講料請求先		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかをチェックして下さい)		

- ご提出いただきました個人情報等は責任を持って管理し、本講座の事務処理以外には使用しません。
 なお、法令で定める場合を除き、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供はいたしません。
 (注意) 応募者が定員を上回る場合、受講申込書の記載内容にて、受講者を選考いたします。

講座受講の「動機、解決したいテーマ」登録用紙

本講座では、講座を受講して頂く前に、「受講する目的」や「職場の解決したいテーマ」等を提出し、目的を持って講座を受講して頂きます。つきましては、下記に受講動機と本講座で解決したいテーマ(品質・コスト・生産・設備等)を記入して下さい。尚、受講申込時に間に合わない場合は、講座開講日当日に提出をお願いします。

受講の動機、目的	改善テーマ(後日、変更可能)
(例) 監督者として改善指導がしたい	(例) OO工程の(Q・C・D・S・M)低減(ゼロ化)
①	①
②	②